

# もっと漢字を楽しもう!

“漢字”というと、「子供の頃、漢字をひたすら書かされたな…」とか、「読めるけど書けないなあ」といった反応を示されることがあります。

本来身近なものであるはずの“漢字”が、どこか難しく、どこか面倒なものだと思われがちです。しかし、“漢字”は私たちの言葉の大切な柱であり、コミュニケーションツール。身近な場面で、もっと楽しく、もっとおもしろく漢字の魅力に触れてもらいたい…。そんな考えから始まった当協会のさまざまな取り組みをご紹介しますとともに、“漢字”が持つ魅力をお伝えいたします。

## 心 を伝える

「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」特集

## 興 を広げる

漢検プロデュース初のオリジナルアニメ!!

## 知 を深める

「漢字ペディア®」開設

## 世 を考える

師走、「漢字」に全国の人々が注目!!

### 「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」とは?

「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」は、東日本大震災の年の「今年の漢字」に圧倒的な応募数で「絆」が選ばれたことを契機に、「漢字がつなぐ絆」をテーマとして開催しています。このコンテストは“想いを込めた漢字一字とメッセージを大切な人に贈る”というもので、昨年の実施で3回目を迎えました。応募作品はどれも「贈りたい相手」がいるからこそその作品であり、応募者の皆さんがどれほど相手を想っているかが、ひしひしと伝わってきます。

▶▶ 過去の受賞作品や表彰式の様子などはコチラ!  
<http://www.kanken.or.jp/>



※ホームページのデザインは変わることがあります。

コンテストサイト  
特設バナーをクリック!



人を想うことの大切さをあらためて実感し、その優しさを波紋のようにどこまでも広げていきたい。私たちはこのような願いを込めて「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」を行っています。それぞれの熱い想い<sup>おも</sup>があふれる応募作品は、いずれも心に深く響き、人と人の絆の素晴らしさを感じさせてくれるものばかりです。この企画ではこれまでに数多く寄せられた「贈りたい漢字」を振り返り、独自の視点から取り上げてご紹介します。

編集スタッフが選んだ「マイベスト作品」  
「今、あなたに贈りたい漢字  
コンテスト」特集

# 心を伝える

「大好き」という気持ちで  
心を打った作品

## 愛する心を贈る



### メッセージ



亡き父へ



愚かな娘より

農家の方が手作りしているアップルパイを私がおいしいと言ったから、あなたは出かける度、私に買って帰ってきてくれましたね。

でも、おいしくて嬉しかったのは最初

### 編集スタッフより

娘が「おいしい」と言うアップルパイを『くりかえし』買って帰ってくれたお父さん。しかし、娘からの不意の一言でそれをやめた…。この出来事を後悔し、亡き父に『再会』し、『アップルパイおいしいね』を『もう一度』言いたいと切に願う娘さんの気持ちで、『再』の字に籠もっていますね。

再 音 サイ・サ  
訓 ふたたび

意味: ①ふたたび。もう一度。  
②くりかえす。

### メッセージ



ママへ



にこより

ママの手は、とつてもあったかい。やさしいその手がわたしは大好き。毎日のおいしいごはんもその手が作ってくれる。愛情たっぷりのごはん。わたしが困っているときは、その手でかたをなでてくれる。なみだもふいてくれる。

やさしくて、あったかくって、家ぞくを幸せにしてくれるママの手。ずっとこの手を見ていられますように。

### 編集スタッフより

困っている時には肩を優しくなで、悲しい時には黙って涙をふいてくれたママの『手』。その時、にこちゃんはママと心と心の『握手』を交わし、そのたびに深い愛に触れてきたのだと感じました。「ママ大好き!!」という気持ちがあふくように伝わってくる素敵なメッセージですね。

手 音 シュ  
訓 て

意味: ①て。肩先から指までの総称。また、てくびから先の部分。②てなみ。うでまえ。やりかた。③てすから。自分のでて。④てにする。持つ。てに取る。⑤ある仕事をする人。⑥技芸にすぐれた人。

### メッセージ



なっちゃんへ



ママより

妹のはるちゃんが生まれたとき、なっちゃんはまだ抱っこしてほいほいじゅちゃんでした。でもママは障害を持っていらっしゃるはるちゃんにきつきりであなちゃんを抱っこしてあげられなかった。はるちゃんがあはれてなっちゃんにおそいかかったとき、ママははるちゃんを抱えておえたよね。本当は抱いてもいらなかったのは痛い思いをしたなっちゃんだったのね。初めて学校で100点をとってきたときもママははるちゃんの病院でした。テストをぎゅと抱いて寝ていたなっちゃんの顔は忘れません。

いつのまにかなっちゃんは中学生。抱いてあげる歳は過ぎちゃったよね。代わりにこの字を送ります。ママの心はいつまでもなっちゃんを抱いているよ。今までもこれからもずっと。

### 編集スタッフより

それぞれ事情が違っても、多くの子育てママは悩みながらの日々。実際に『両手でかかえて』あげることで、きかない時があっても、ママはいつでもわが子を想い、『心で抱いて』あげているんですね。

抱 音 ホウ  
訓 だ(く)・いだ(く)・かか(える)

意味: ①だく。いだく。両手でかかえる。  
②心にいだく。思う。

「ありがとう」という思いが  
胸に響いた作品



感謝の心を贈る

帰 音キ 訓かえ(る)・かえ(す)

意味:①かえる。かえす。②あるべき所におさまる。行きつく。おちつく。③とつぐ。嫁に行く。④おく(贈)る。

「故郷を離れて10年。帰省のとき、飛行機の窓から見える東北の町並み、家族の「おかえり」の言葉…何回も経験しているのに、毎回毎回嬉しさがこみ上げてきて、帰る場所がある幸せをかみしめてい

ました。

「東日本大震災」が大好きな故郷を襲つて以来、「絶対ここに帰ってくる」と誓つてひたすら挑戦し続けた結果、ようやく故郷に恩返し出来る時がきました。私は帰ります。大好きな故郷の力になるために。

編集スタッフより

「故郷の力になるために」との思いを胸に、由佳子さんは『帰郷』しました。東日本大震災で大きな被害を受けた故郷に恩返しをするために「絶対ここに帰ってくる！」と決意し、挑み続け、ついに、その願いが叶いました。故郷に対する「ありがとう」の気持ちが一しひと伝わってくる漢字でした。

メッセージ



故郷へ



由佳子より

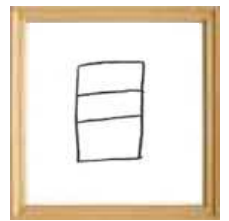
編集スタッフより

ときどきおかあさんからおこられることがあります。そのとき、「目を見て」といわれ、わたしは目からなみだが出てしまいます。おかあさんの目にもなみだがありました。おかあさんがかなしくなるのはいやです。だから、これからはおこられないようにします。

編集スタッフより

りんちゃんが「おかあさんがかなしくなるのはいや」と思っている以上に、お母さんはりんちゃんに対してそう思っていることでしょうか。でも、娘をいつも『見つめ』ているお母さんは『いま』叱ることを大切に思い心を鬼にしています。それを逃げずに『目を見て』聞くことのできるりんちゃんに、感涙を流したのではないでしょうか。

メッセージ



おかあさんへ



りんより

メッセージ



ママへ



娘より

目 音モク・ボク 訓め・ま

意味:①め。まなこ。②見る。見つめる。③かなめ。要点。④かしら。主だった人。⑤見出し。な。なまえ。⑥小分けしたもの。⑦生物分類上の一段階。⑧かお。名譽。⑨いま。ただいま。⑩きざみ。さかい。すじ。

編集スタッフより

私の心が傷ついて、周りが見えなくなりました時、ママは一緒に苦しんで一緒に泣いてくれましたね。そして、どんな時も私というそのままでの存在を認めて励まし、見守ってくれています。認めてもらえているという事が、私の心の支えになっています。ありがとう、ママ。

編集スタッフより

傷ついた娘にただひたすら寄り添い、ともに苦しみ、泣いてくれる母。『認められる』ことで支えられ、辛いことも乗り越えていける。『認』にはとても大きな力が込められていることに気づかされました。

編集スタッフより

意味:①みとめる。(ア)ゆるす。承知する。(イ)見わかる。見きわめる。②したためる。書きしるす。③みとめ。「認め印」の略

認 音ニン 訓みと(める)

意味:①みとめる。(ア)ゆるす。承知する。(イ)見わかる。見きわめる。②したためる。書きしるす。③みとめ。「認め印」の略

心を伝える

「頑張れ」という思いが胸に響いた作品

励ます心を贈る



お兄ちゃん。私は知っています。人知れず努力していることを。人の前ではそんなぞぶり、全然みせてくれないけど。野球の試合に出て、ヒットを打った時、

メッセージ

お兄ちゃんへ

赤塚 えりより

本当に幸せそうに笑っていましたね。あの笑顔を見て、本当に野球が好きなんだと思いました。一生懸命に、楽しそうに野球をしているお兄ちゃんは、すごく輝いています。

マウンドで夢をつかみとってください。面と向かっては言えないけど、応援するよ。頑張ってくださいね。

編集スタッフより

人知れぬ努力の結晶が放つ『輝』き。

「心から野球が好きだ」との気持ちとともに試合で躍動する『輝』き。そんな兄を応援する妹の純粋な『輝』き。なんてまぶしい兄妹なのでしょうか！

輝 音キ 訓かがや(く)

意味：かがやく。かがやき。かがやかしい。

幸

メッセージ

さとちゃんへ

母より

小さい頃、さぽちゃんとかしゃぽちゃんと言っていたからかっていたさとちゃんがあと二ヶ月でお嫁に行ってしまうね。結婚が決まり、だんだん色んな事が決まるにつれお母さんは何だか寂しくてしよつがありません。こんな気持ちになるとは思ってもみませんでした。色んな言葉を探したのですが、やはりありきたりですが、幸せになつてね、さとちゃん。

編集スタッフより

2カ月後に嫁ぐ娘にどんな言葉も贈ればよいのか。さまざまみな葛藤の中でお母さんが選ばれたのが『幸』。確かにこれ以上の願いはありません。

さとちゃん、幸せな未来を築いてください。それがこれまで『いつくしみ』、『かわいがり』育ててくれたお母さんへの親孝行になるでしょう。

幸 音コウ 訓さいわ(い)・さち・しあわ(せ)

意味：①しあわせ。さいわい。運がいい。②かわいがる。いつくしみ。③みゆき。天子や天皇のおでまし。④さち。めぐみ。海や山でとれた食物。

闘

メッセージ

愛する凜ちゃんへ

陸士おいちゃんより

君は中学三年生十五歳、私の可愛い孫娘。気付かず訪れた思春期の自分と懸命に闘っている。

自分が唯一正しいと必死に身構え苛立っている君。だけど完璧な人間なんて存在しない。思い通りに生きられないのが人生。そんな理など今は考える気など起きないよね。

今は唯、直面する青春の喜怒哀楽を一杯味わいなさい。君に贈りたい言葉今を闘う。生きるって、生自分との闘い。君の闘いの結果が君の人生。全ては自分の所為だけど、家族は君を支え信じているよ。

編集スタッフより

思春期のまっただ中で壁にぶつかりながら、どこまでも自分が正しいと信じ、必死に身構え苛立っている凜ちゃん。そんな15歳の孫娘に、おじいちゃんがご自身の若い日々を踏まえながら贈られた言葉が「今を『闘』う」。その名前のように凜とした姿勢で自らの道を切り拓いてほしいという願いと愛情が伝わってくるメッセージです。

闘 音トウ 訓たたか(う)

意味：①たたかう。あらし。②たたかわせる。

受賞作品はこうして決まる!!  
 「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」  
 最終審査会に密着

第3回「今、あなたに贈りたい漢字コンテスト」審査会の裏側をご紹介します。贈る相手への思いが伝わる作品が多数寄せられ、審査員たちの討議も白熱しました。

4 候補作品の討議

応募作品の中から入賞候補を厳選。さらに討議を重ねながら絞り込んでいきます。

5 大賞、その他各賞の決定

審査員合議のもと「絆大賞」のほか、「日本漢字能力検定協会賞」「審査員特別賞」を決定します。

6 受賞連絡

受賞者へ事務局よりご連絡を差し上げます。

7 表彰式の開催

受賞者を表彰式へ招待し、讃<sup>たた</sup>えます。審査員とも対面し、歓談の時を過ごします。

8 受賞作品集の発行

「受賞作品」を冊子にし、希望者に無料で頒布します。

1 応募作品の締切

Webと郵送によるすべての作品を確認・整理します。



2 部門別の分類

確認・整理後は、応募部門や年齢、性別ごとに分類します。



3 審査

「大切な人に贈りたい漢字」に添えられたメッセージに目を通し、丹念に作品の想いを読み込んでいきます。

審査員の声



特に子どもの純粋な気持ちには心を打たれました!

審査員  
 ゴルゴ松本 さん  
 (お笑い芸人)

どの作品も視点が面白く、選ぶのが本当に大変でした!一字一字に込められた熱い思いをヒシヒシと感じ、全部に大賞をあげたくなっちゃいましたね。



漢字にはその人の人生が表れますね

審査員長  
 橋本五郎 さん  
 (読売新聞特別編集委員)

一番悩んだのは、自身に漢字を贈る「自分部門」。過去を反省したり将来を見据えたり、みんな自分自身にさまざまな気持ちを巡らせているなど感心しました。



うっとりするほど美しい作品がたくさん!

審査員  
 やすみりえ さん  
 (川柳作家)

五感を刺激するものや、その時ならではの感情が見事に表現されたものばかりだったので、想像を膨らませながら楽しく選ばせていただきました。



手書きのものは、一段と気持ちが伝わってきます

審査員  
 華雪 さん  
 (書家)

作品を見ていると、どんな思いで漢字を選んだのか、応募者の方たちに直接聞いてみたくなりました。表彰式でお会いできるのを楽しみにしています!



心を伝える

小さい頃、「仕事に行く母の背中」が大嫌いでした。「仕事行かないで」って泣きながら母を追いかけて…。その背中が今も心に残っています。あれから15年ほどたち、私は今高校3年生になりました。将来のことを悩んだ時、母の背中を思い出しました。そして、将来の夢として選んだ仕事は、母と一緒に仕事。その夢を見つけた時、あの頃大嫌いだっただ母の背中、今では憧れの背中へ変わっていることに気がつきました。これからは、母の背中を追って夢へ向かっていきます。



漢字は元々苦手でしたが、母に贈る漢字と文章は自然と出てきました。当時、母に受賞作品を見せると照れくさそうにしていたのですが、私の夢に対して「がんばれ」と背中を押してくれました。地元新聞に掲載されて、祖父母が喜んでくれたのも良い思い出です。コンテストに参加してからは、「文字で気持ちを伝えること」の大切さを感じるようになりました。友人へのプレゼントや御礼などには、手書きのメッセージを添えています。

中野 志保さん

徳島大学工学部生物工学科の2年生。勉学と並行して、ボランティア活動などに励んでいる。



母へ

志保より

◆中野さんの作品

第1回絆大賞受賞者インタビュー  
**「中野さんのその後…」**  
 2年前、お母様に宛てて漢字を贈った中野志保さん。当時のお母様の反応や、その後のエピソードを伺いました。

コンテスト参加者の声

「1/2成人式で親に渡していました。児童のお母様は涙を流されていました。」

（島根県市立小学校ご担当者様の声）

「漢字を使って手紙を贈ることで生徒の興味・関心を引き寄せることができたと感じる。生徒たちは楽しそうに取り組んでいた。」

（徳島県立高校ご担当者様の声）

「夏休みの登校日に学年の取り組みとして『家族への思いを漢字一字で表現しよう』というテーマで扱った。実は最初は、あまりいい反応は期待していなかったが、家族との絆を考えるいい機会になり、思った以上の成果があった。」

（和歌山県市立中学校ご担当者様の声）

「漢字一文字で相手に気持ちが伝わるか、最初は半信半疑だったけど、実際に伝えてみたら、予想以上に喜んでくれたので、この取り組みに参加して良かったなと思った。この機会を通じて相手への感謝の気持ちを改めて認識できたと思う。これからはもっと沢山の漢字を学習してみたいとも思った。」

（群馬県私立高校1年生の声）

※所属や学年は取組当時のもの

第1回・第2回 漢字コンテスト『受賞作品集』 **プレゼント!** 2冊セット



▶▶ プレゼントのご応募は、Webにて承ります。  
 応募ページはコチラ ↓

<http://www.kanken.or.jp/project/edification/journal.html>

漢検ジャーナル

検索

第4回「今、あなたに贈りたい漢字 コンテスト」の募集開始は、夏頃を予定しています。詳細は改めて当協会からお送りするご案内やホームページをご覧ください。ご応募お待ちしております!